

現在、除草剤があまり使用されていないのは、単位面積あたりの収益が少なく、労働力も豊富で、人力除草が最も経済的であるためであるが、水稻栽培法の変革、経営の変化にともない、除草剤使用が増加するのも遠い先のことでないであろう。

また、気温が高く、連日スコールがある雨季

の畑作では、雑草の出芽、生育が旺盛で、人力除草だけで雑草を抑制するには多大の労力を要するので、雑草防除法の改善が必要である。

東南アジアでは、水田、畑ともに多年生雑草が多く、手取除草では一時的な抑制効果よりないので、効果的な防除法の開発が要望されている。

☆ 薬草 の 話

雑草のなかには、昔から漢方薬として利用されているものがあるが、家畜薬として利用できる雑草2～3を紹介しよう。

ゲンノショウコ；全草を乾燥しておいてせんじ薬として使えば、牛・羊・豚などの下痢止め、健胃整腸剤として使える。タンポポ；開花前に全草をとり、日光で乾燥したものをせんじ薬として用いれば、家畜の消化不良、慢性ガス、食欲不振に効く。トクサ；これも

全草を乾燥しておいて、家畜が胃や腸の出血や潰瘍を起こした時、せんじ薬として与えると出血止めになる。イタドリ；4～5月頃に根をとり、陰干ししたものをせんじて使うと便秘に効く。ヨモギ；5～6月頃に葉をとって陰干しにし、せんじて使うと家畜のカゼや腎臓炎に効く。センブリ；開花時に全草をとり、乾燥しておいて、せんじ薬として使えば、消化不良、胃カタル、食欲不振などに効く。

水田雑草にすばらしい効きめ!! しかも安価です……。



水田用除草剤

ギーボン^{*}粒剤 1.5 2.5

特 長

^{*}＝スイス・ガイギー社商標登録申請中

- 1 ギーボン粒剤は土壤兼雑草処理型ですが、雑草処理で除草効果が充分発揮されますので、従来の除草剤より処理適期幅が広く、田植終了後ゆっくり使用できます。
- 2 ギーボン粒剤は殺草幅が非常に広く、2・3葉期のノビエをはじめ水田一般雑草、マツバイ及び浮草、藻類に有効です。
- 3 ギーボン粒剤は優れた除草効果と効力持続期間が長いので、長期間にわたり雑草の発生を抑えます。しかも値段が安く経済的な除草剤です。

〈ギーボン普及会〉

事務局

ガイギー・トレイディング日本支店内
東京都港区芝浜松町3の5(世界貿易センタービル内)

取扱い会社 三共(株)・日本農薬(株)・北興化学工業(株)

